



ARCHITECTURE REVIEW



建築見て歩記 その60

前回に続いてF.L.ライトの作品です。神戸市にある「山邑邸」で1924年に完成しました。個人住宅ですが、現在は神戸製鋼の所有で、一般公開されており、隅々まで自由に見学することができます。六甲山へ向かう高台に建ち、神戸の海を見下ろすテラスなど、当時のハイカラ富裕層の生活が垣間見えます。そして、この真向いには安藤忠雄の住宅作品が…

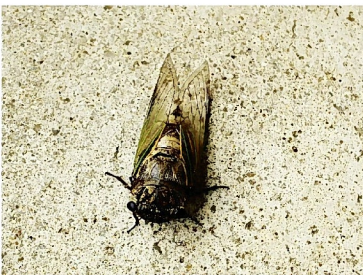
CURRENTLY WORKS



調剤薬局のサインデザイン … イメージの訴求

以前ファサード側面のサインを手掛けた調剤薬局様から、さらに旧来のサインの見直しを相談されました。前回の提案では、店名からイメージされるカラーを打ち出しましたが、今回も、その延長としてデザインを行いました。ロゴマークで使用されている赤色を、一部の文字にも使い程良いアクセントになるように、全体のカラーバランスを熟慮しました。

PRIVATE TOPICS



関山の地元探訪記 その13(番外編)

せみ…

7月9日早朝、目覚めると、昨日まで聞こえなかった「蝉」の鳴き声が聞こえた。

シャーシャーと甲高い声だ…それも、数匹が合唱しているように…玄関を出ると、そこには蝉…クマゼミがこっちを見ている…夏は近い…

EDITIONAL NOTE

7月の「土用の丑の日」にはウナギを！…とされます。「土用」とは、立夏・立秋・立冬・立春、各々の前18日間を言います。ですから、土用の丑はどの季節にもあります。夏の土用の丑にウナギを食べるのはあの「平賀源内」が、鰻屋から相談を受け、「本日、丑の日、うなぎの日」の名コピーを書いてからだとか…

編集担当：太田・藤原